

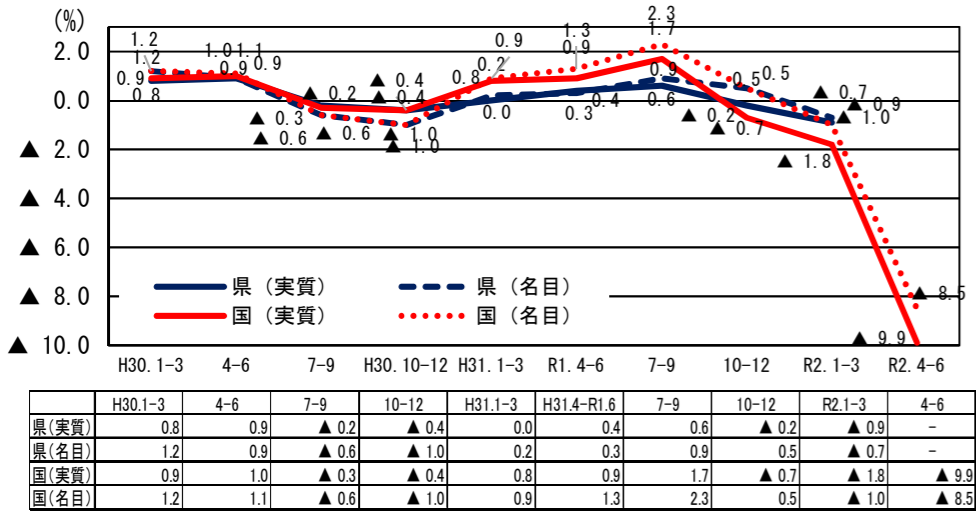
足下の経済・雇用情勢

※業種別の状況は別添資料参照

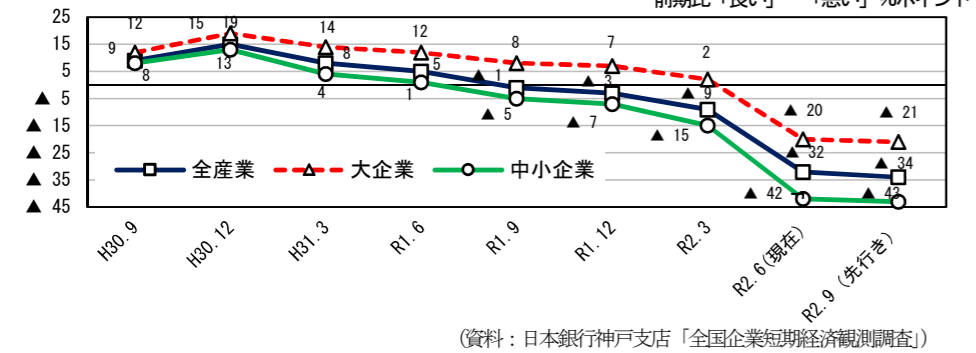
1 GDP及び業況

四半期別GDPは、令和2年4~6月期において、国は実質で対前年同
期比9.9%、名目で8.5%のマイナスとなり、県も大きく低下するものと考え
られる。(図表1) また、企業の業況判断は、足もとで悪化し、先行きも
悪化が見込まれている。(図表2)

図表1【四半期別GDP成長率(兵庫県・全国)】



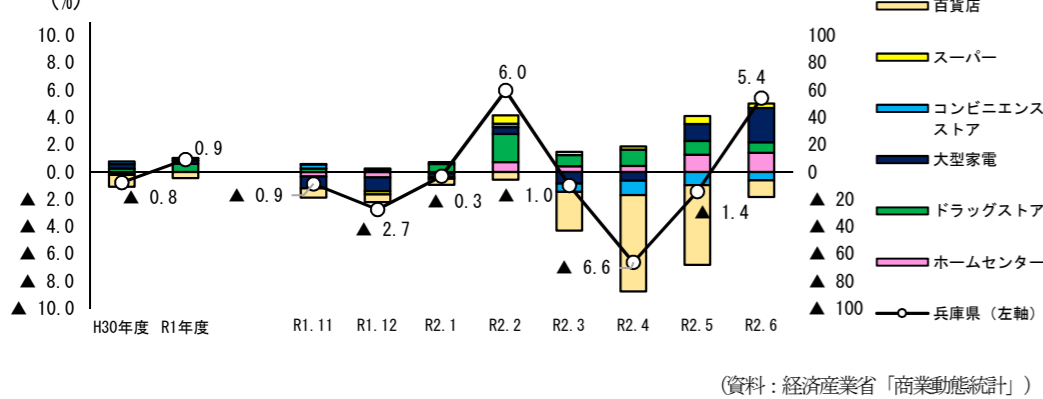
図表2【業況判断DI(兵庫県)】



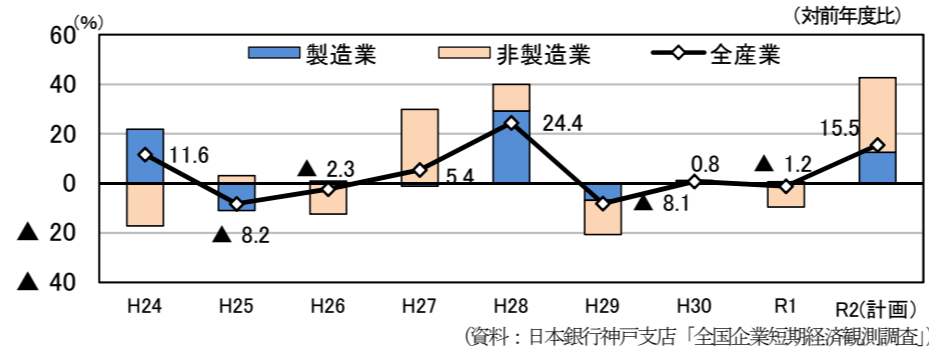
2 需要

商業販売額は、スーパー、ドラッグストア等で前年同月を上回る一方、百貨店、
コンビニエンスストアで下回っている。(図表3)
設備投資は、増加が計画されているものの、下方修正の動きも見られ
る。(図表4)
主要ホテル(神戸市内)の稼働率は大きく低下している。(図表5)

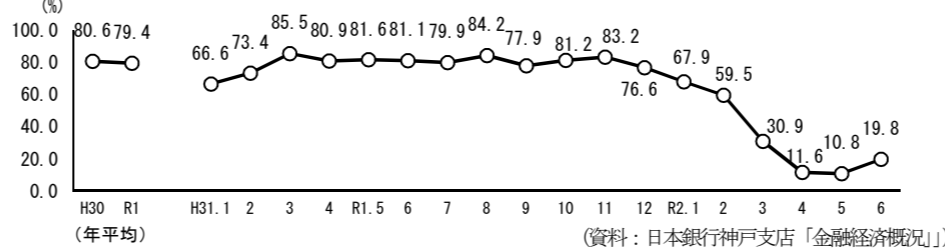
図表3【商業販売額増減率(兵庫県)】



図表4【設備投資の増減率(兵庫県)】



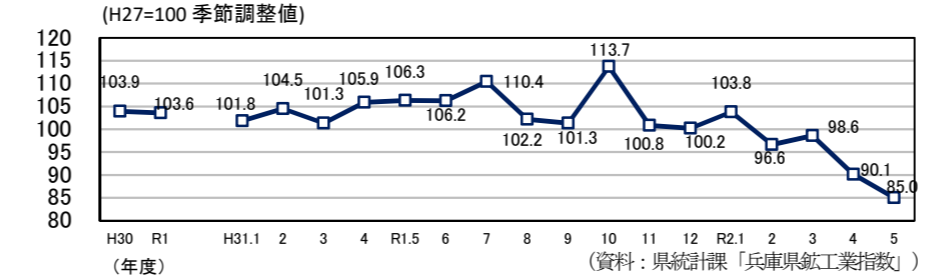
図表5【神戸市内主要ホテル平均稼働率(神戸市内)】



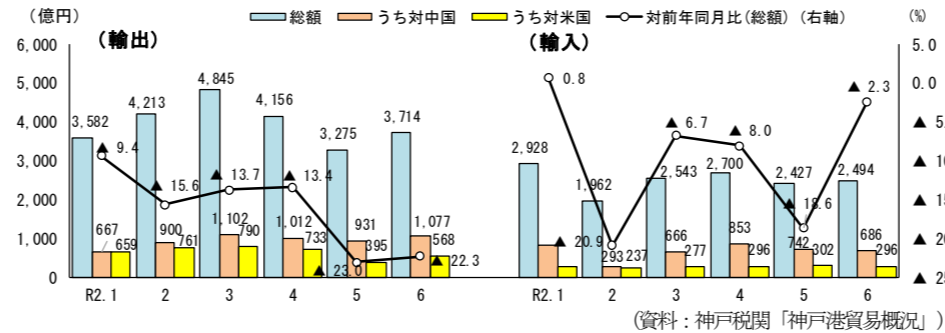
3 企業活動

鉱工業生産は、減少傾向で推移。(図表6) 神戸港の貿易額はアジア向け
を中心に弱含んでおり、対前年同月比マイナスで推移している。(図表7)
足もとの県内企業倒産は42件で、前年同月を上回った。県制度による
融資を着実に実行。資金繰りは、楽であるとする企業の超過幅が減少し
ている。預貸金残高は前年度を大きく上回った。(図表8、9、10、11)

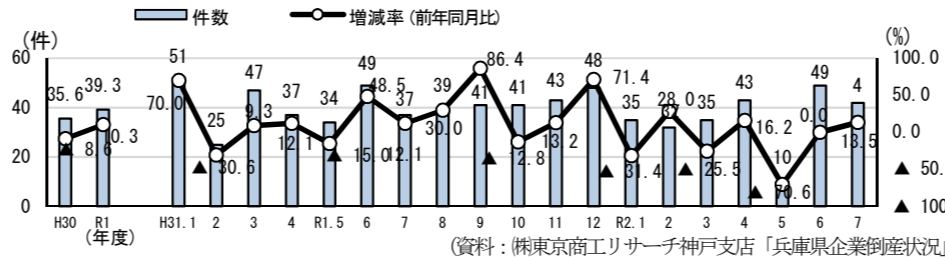
図表6【鉱工業生産指数(兵庫県)】



図表7【神戸港貿易額】



図表8【企業倒産件数(兵庫県)】

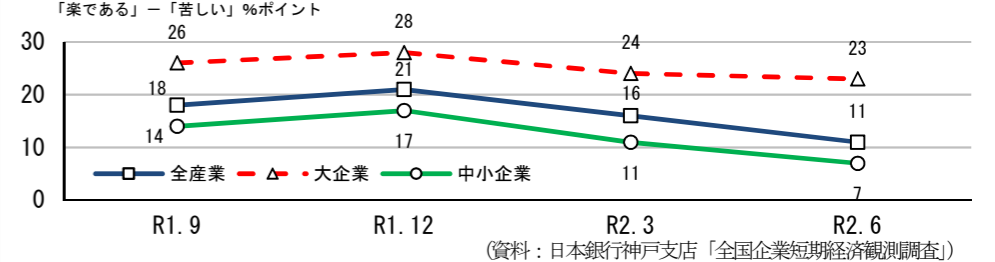


図表9【県中小企業融資制度による融資実績(8月14日時点)】(単位:百万円)

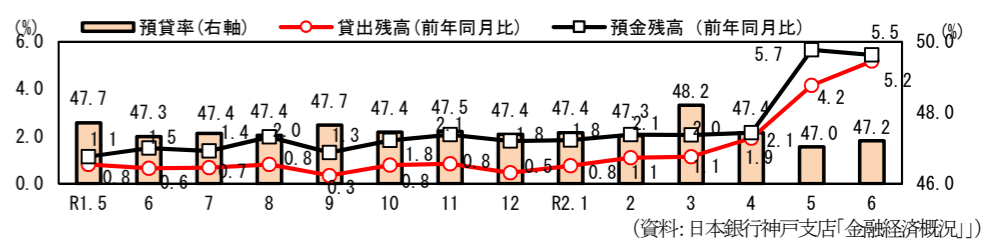
制度名	区分	件数	金額
新型コロナウイルス対策貸付(2/25~)	保証承諾	3,187	63,324
	融資実行	3,175	62,696
新型コロナウイルス危機対応貸付(3/16~)	保証承諾	1,248	47,736
	融資実行	1,238	47,303
経営活性化資金(3/16~)	保証承諾	373	11,965
	融資実行	363	11,634
借換等貸付(3/16~)	保証承諾	131	4,234
	融資実行	126	4,133
新型コロナウイルス感染症対応資金(無利子・無保証料)(5/1~)	保証承諾	30,960	527,422
	融資実行	28,556	485,512
新型コロナウイルス感染症保証料応援貸付(6/22~)	保証承諾	821	27,443
	融資実行	649	21,933
合計	保証承諾	36,720	682,125
	融資実行	34,107	633,211

(資料: 県産業労働部 地域金融室 まとめ)

図表10【資金繰り判断(兵庫県)】



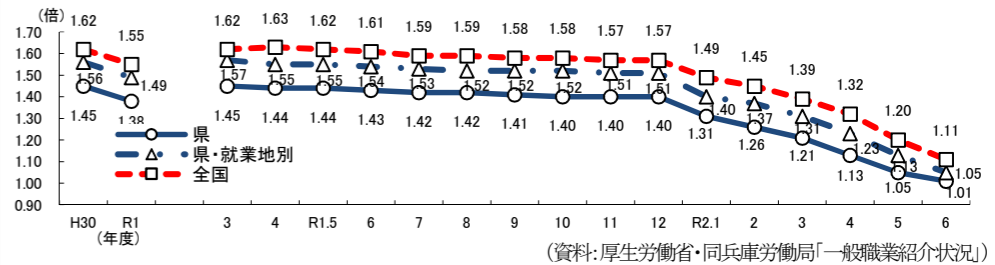
図表11【預貸金残高増減率及び預貸率】



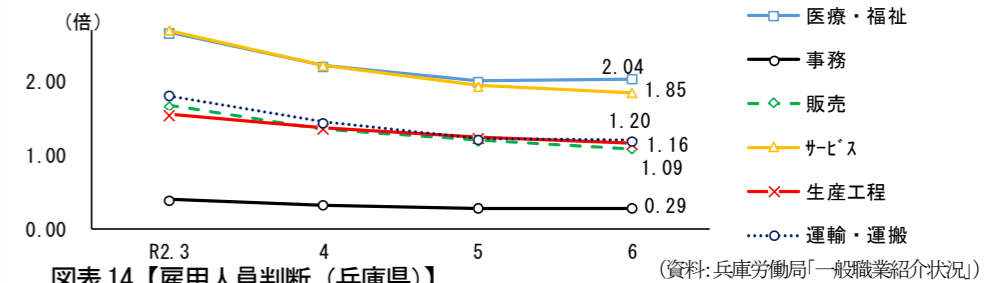
4 雇用

有効求人倍率は低下している(図表12)。特に、業績の悪化が懸念され
る職種で低下傾向が顕著となっている。(図表13)

図表12【有効求人倍率(兵庫県)】



図表13【職種別有効求人倍率(兵庫県)】



図表14【雇用人員判断(兵庫県)】

